

「第 63 回九州学生体操競技新人大会」 新型コロナウイルス感染拡大防止対策ガイドライン

期日:令和 2 年 10 月 23 日～25 日 場所:北九州市立総合体育館 (令和 2 年 9 月 10 日作成)

本大会を開催するにあたり、スポーツ庁・(公財)日本スポーツ協会・(公財)日本体操協会・全日本学生体操連盟・北九州市立総合体育館等のガイドラインに沿って、本大会開催における新型コロナウイルス感染拡大防止対策ガイドラインを策定しました。以下の注意事項を熟読し、ご理解・ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

【全般的な順守と注意事項】

すべての入場者に、ソーシャルディスタンス・手洗い・消毒・マスクの着用をお願いする。
観客席においては体育館が指定する席の間隔を保ち、大声での会話、応援は控えるようお願いする。
あらゆる場所での三密(密閉・密集・密接)を避けるようお願いする。

【大会前の健康状態の把握】

競技会の参加者は、大会2週間前から「体調管理および行動歴記録表(様式 1)」及び「参加同意書・健康チェックリスト(様式 2)」を作成し、最初の入館時に本部に提出しなければならない。

【体育館への入退場】

選手・関係者、一般の観客は2階の入り口より分けた入退場を徹底する。
また、一般の観客については、入り口にて検温・体育館指定の調査用紙に必要事項を記入する。
なお、入館の際、体調不良(発熱・咳・喉の痛み等)がある場合は入場をご遠慮いただく。

【体育館・更衣室の消毒及び換気】

入り口および必要な個所に消毒液を設置するが、感染予防グッズは各自(各大学)で持参する。
ゴミは各大学責任を持って持ち帰る。
更衣室はソーシャルディスタンスを保ちながら長時間の滞在は控える。
使用器具の消毒を一日の練習及び競技終了後に行う。
競技開始前、終了後においてこまめな体育館の換気を行う。

【会議】

会議室への入退出時はマスクを着用し、アルコール消毒を必ず行う。
審判打合せは座席間の距離を適切に保ち、大声は控えるよう注意する。

【練習及び競技中の注意事項】

選手席は、各チーム、各班の席を固定する(終了後消毒する)。選手の審判挨拶は選手席において行う。
会場練習は男女共班別ローテーションで行う。
開会式は競技前の開始式とし、閉会式はできるだけ簡略化して行う。
炭酸マグネシウム及びチーム等で共有する物は各所属(個人別)が用意する。
選手へのアドバイス、伝達は濃厚接触を控える(タッチや握手は禁止する)。
審判席は各審判との間を空けて設置する。
補助役員との濃厚接触を避け、採点票の回収には衛生管理の徹底を図る。
速報は紙媒体ではなく電子端末で確認する方式をとる。
競技中に異常状態が発生した場合は、審判長に速やかに連絡する。

【不測の事態発生時の対応】

発症報告がされた場合の対応を事前に北九州市の衛生部局と検討しておく。
体調不良者が発生した場合、医務室で一旦隔離し、医師と連絡を取り指示を受ける。